

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	関係法規・制度
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義
教員実務経験		担当教員名	小野・梅宮

■授業・科目情報

到達目標	美容師に必要とされる衛生に関する法規の知識、および、美容所経営に必要な関係法規の知識を習得したうえで、美容師国家試験で出題される「関係法規・制度」で満点を目指すことができる能力を養うこと。
教科書	関係法規・制度(日本理容美容教育センター)
授業計画	1、法令の種類と保健所の役割 P7～19、衛生法規と衛生行政 P20～36 2、美容師法の目的と用語の定義 P39～48、美容師試験と美容師免許 P49～61 3、免許の登録、美容師の義務、業務停止と免許取消し P62～91 4、管理美容師、美容所に関する規定 P62～103 5、美容所以外での業務と立入検査 P108～114 6、違反者に対する行政処分と罰則 P115～126 7、関連法規 p127～140 8～9、教科書復習 10、国家試験対策(プリント、模擬問題)
授業の進め方	教科書とプリントを用いた講義形式で行う。
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	保健
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義
教員実務経験		担当教員名	福田・西口

■授業・科目情報

到達目標	人体の構造と機能について具体的な知識を持ち、健康を単に身体的な健康のみならず精神的、社会的、な側面からも関われる美容師になる
教科書	保健(日本理容美容教育センター)
授業計画	1、頭部、顔部、頸部の体表解剖学 P12～21 2、骨格器系 P22～29 3、筋系、神経系 P30～41 4、感覚器系 P42～47 5、血液・循環器系 P48～55 6、呼吸器系、消化器系 P56～65 7、皮膚の表面と表皮の構造を学習し暗記する P68～72 8、表皮の復習、真皮と皮下組織の構造を学習し暗記する P73～77 9、皮膚の付属器官の構造をプリントを使って学習し暗記する P78～89 10、皮膚の構造のプリントの復習、皮膚の生理機能を学習する P90～96 11、皮膚の構造のプリントの復習、皮膚の生理機能を学習する P96～107 12、皮膚の保健を学習する P108～P131 13、皮膚疾患について重要なところを学習し暗記する P132～P152 14、皮膚疾患について重要なところを学習し暗記する P153～P180 15～23、教科書復習 24～30、国家試験対策(プリント、模擬問題)
授業の進め方	教科書とプリントを用いた講義形式で行う。
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	衛生管理
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義
教員実務経験		担当教員名	末松・酒井・西口

■授業・科目情報

到達目標	美容師として知らなければならない公衆・環境衛生を学び理解していく。また感染症を知り消毒法を理解することで感染から守る知識を身に付ける。
教科書	衛生管理(日本理容美容教育センター)
授業計画	1、公衆衛生とは P7～23 2、成人・高齢者保健 P25～31 3、介護保険制度を理解する、空気環境を学ぶ P32～52 4、住居の衛生、上水道のシステムを学ぶ P53～61 5、下水道の重要性、廃棄物の処理、衛生害虫とネズミについて P62～70 6、人と感染症、病原微生物 P73～87 7、感染症の予防 P88～102 8、理容・美容と感染症、主な感染症 P103～116 9、主な感染症、具体的な対策の例 P117～126 10、消毒とは、消毒の原理、美容師法施行規則 P129～135 11、消毒を怠った時の危険性、消毒法、病原微生物の抵抗力 P136～147 12、美容師法施行規則(消毒の方法)などについて 13、理学的消毒法、化学的消毒法、 P148～156 14、化学的消毒法の特徴を知る P157～160 15、その他の傷薬などを知る P161 16、すぐれた消毒法の条件、美容器具類の消毒法、薬品の希釈に関する過去問題を解く P162～191 17～24、教科書復習 25～30、国家試験対策(プリント、模擬問題)
授業の進め方	教科書、プリントを使用
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	香粧品化学
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義
教員実務経験		担当教員名	旭・山崎

■授業・科目情報

到達目標	美容の技術を行う際に欠かすことのできない香粧品(シャンプー・パーマ剤・カラー剤・スキンケア製品等)について理解を深め、自信を持ってお客様に接することが出来るようになる。
教科書	香粧品化学(日本理容美容教育センター)
授業計画	1、物質の構成、物質の構造 2、溶解とコロイド 3、イオンとpH、物質の変化と化学反応 4、酸化・還元反応、タンパク質 5、香粧品概論、香粧品用原料(水性原料) 6、香粧品用原料(油性原料、界面活性剤、高分子化合物) 7、香粧品用原料(色材、香料、その他) 8、基礎香粧品(石けん、化粧水、クリーム、乳液、その他) 9、メイクアップ用香粧品、頭皮・毛髪用香粧品(シャンプー剤、スタイリング剤) 10、頭皮・毛髪用香粧品(パーマ剤、ヘアカラー製品) 11、芳香製品と特殊香粧品(サンケア製品、制汗・防臭剤等) 12～16、教科書復習 17～20、国家試験対策(プリント、模擬問題)
授業の進め方	教科書に沿って内容を身近な製品を例に挙げながら詳細に説明。プリント使用
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	文化論
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	伊藤・神東・杉原・大津

■授業・科目情報

到達目標	美容を職業にするにあたり文化論は時代の変化と共にファッションの移り変わりが習得ができ現在までの知識を身に付ける。
教科書	文化論(日本理美容美容教育センター)
授業計画	1、第1章 総論 P6～8 第2章 日本の理容業・美容業の歴史 P9～24 第1節 理容業・美容業の発生 第2節 江戸時代の理容業・美容業 第3節 近代の理容業・美容業 第4節 現代の理容業・美容業 第3章 ファッション文化史 日本編 P25～39 2、第1節 ～ 5節 P40～67 3、第6節 ～ 第7節 P68～90 4、第8節 ～ 第10節 P91～106 5、第4章 ファッション文化史 西洋編 P107～123 第1節 ～ 第5節 6、第6節 ～ 第9節 P124～138 7、第10節 ～ 第13節 P139～152 8、第14節 ～ 16節 P153～162 第5章 礼装の種類 P163～170 第1節 和装の礼装 第2節 洋装の礼装 9～12、教科書復習 13～20、国家試験対策(プリント、模擬問題)
授業の進め方	教科書、プリントを使用
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	美容技術理論
年次	1・2年	科目区分	必修科目
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	朝野・青木・仁後

■授業・科目情報

到達目標	技術に理論的根拠をあたえ技術の習得を容易にすることにある。
教科書	美容技術理論1・2(日本理容美容教育センター)
授業計画	1～2、美容用具 コーム、ブラシ、シザーズ、レザー、ピン類、ロッド ローラー、ヘアアイロン、ヘアドライヤー、ヘアスチーマー、遠赤外線機 3、シャンプー シャンプーの目的、成分、種類、サイドシャンプー、バックシャンプー リンス、トリートメント、スカルプトリートメント、ヘッドスパ 4、ヘアデザイン、ヘアカットting、美容刃物、ヘアカットtingの基礎理論、カット技法 5、ベースメイク、スキンケア、アイメイク、リップメイク 6、爪の構造と機能、爪のカット形状、アーティフィシャルネイル 7～8、パーマネントウェービング 歴史、理論、パーマ剤の分類、パーマネントウェーブ技術 ワインディングのバリエーション、縮毛強制 9、ベーシックなカット技法とヘアスタイルについて 10～11、ヘアセッティング パーティン、シェーピング、ウェービング、ローラーカーリング 12、アップスタイル、ピンの種類、バックコーミングの基礎的な技術 13、ヘアアイロン、アイロンの持ち方、アイロンカールの種類 14、ブロードドライ、アイロンセッティング、バックコーミング、アップスタイル、ウィッグとヘアピース 15、ヘアカラーリング 種類、メカニズム、色の基本、レベルとアンダートーン、カラーの道具 16、エステティック 皮膚の生理と構造、マッサージ理論、フェイシャルボディケア技術 17、ネイル技術 種類、ネイルケア、カウンセリング 18、メイクアップ 顔の形態学、皮膚の生理と構造、ベースメイクアップ 19～20、まつ毛エクステンション 衛生及び保険、道具の一例、注意事項 21、ストロークカット技法、ストロークの大きさと方向、レザーカット技法、テーパーカットの分類 22、ウェービング、ヘアウェーブの名称と分類、フィンガーウェーブ基礎技術 23、カーリング、カールの分類・名称・技術、ピンニングの種類・技術 24～25、日本髪、日本髪の種類と特徴、結髪道具と技術、着付け理論と技術、留袖、振袖 婚礼着付け、和装花嫁、洋装花嫁 26～35、教科書復習 35～50、国家試験対策(プリント、模擬問題)
授業の進め方	教科書とプリントを用いた講義形式で行う。
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	運営管理
年次	2年	科目区分	必修科目
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	繁森・福本・前田

■授業・科目情報

到達目標	「経営」や「マネジメント」を学ぶことで、良い美容サービスを提供し顧客満足を実現させる。 またより良い従業員として活躍するため、また将来自らが経営者として成長していくためにも重要である
教科書	運営管理(日本理容美容教育センター)
授業計画	1、経営とは、経営者とは、理容業・美容業の経営について P12～35 2、資金の管理、人という資源 P36～63 3、健全・安全な職場環境の実現、従業員としての視点から P64～93 4、サービス・デザイン、マーケティング P96～123 5、サービスにおける人の役割 P123～P143 6～8、教科書復習 9～10、国家試験対策(プリント、模擬問題)
授業の進め方	教科書とプリントを用いた講義形式で行う。
成績評価方法	筆記試験
関連科目	
その他	

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	美容実習
年次	1年	科目区分	必修科目
開講学期	全学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	花本、他

■授業・科目情報

到達目標	美容の基礎技術を習得する 国家試験課題に対しての基礎技術を習得する
教科書	国家試験テキスト
授業計画	1～150 ■ワインディング ワインディングの基礎技術としてオールパーパス技術の習得を目指す。 ブロック毎に分け授業を行う。センターパート・サイドパート、上巻き・下巻きを学び、全頭へと移行する。 ■カット 国家試験課題のカット技術を習得する。 ブロック毎に授業を進め、全頭へ移行する。 国家試験の試験を想定し時間、衛生、作品のバランス等試験対策を行う。 ■オールウェーブ オールウェーブの基礎技術として、ピンカールやリッジ技術の習得を目指す。 コームの持ち方、毛流れの作り方、ピンの使い方等基本技術を習得。 ブロックごとに分け授業を行う、リッジ・ウェーブ、毛流れの向き等基礎技術・知識を習得後全頭へ移行する。 ■シャンプー シャンプー技術の基礎技術として、サイドシャンプー技術の習得を目指す。 相モデル実習を行う。シャンプー台の使い方等からはじまりシャンプー前の流し技術からシャンプー技術へ移行する。 ■サロンワーク 接客方法やアシスタントスキルを習得を目指す。 ■まつ毛エクステンション まつ毛エクステンションの基礎知識、技術を学ぶ。 ■コンテスト KANBIコンテスト・川島杯・芸術祭1st,2nd
授業の進め方	実習形式を基本とし、一部相モデルなどを用いる。
成績評価方法	実技試験
関連科目	美容実習2年次
その他	サロン実務経験のある講師が指導にあたることで、一人一人に合わせた具体的な指導することができ、学生の技術力向上に繋がる。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	美容実習
年次	2年	科目区分	必修科目
開講学期	全学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	花本、他

■授業・科目情報

到達目標	美容の応用技術を習得する 国家試験合格を目標とする
教科書	国家試験テキスト
授業計画	1～150 ■ワインディング ワインディングの国家試験課題であるデザイン巻きを習得する。 ブロック毎に授業を進め、全頭へ移行する。国家試験の試験を想定し、時間、衛生、作品のバランス等試験対策や応用を学ぶ。 ■カット 国家試験課題のカット技術を習得する。 ブロック毎に授業を進め、全頭へ移行する。 国家試験の試験を想定し時間、衛生、作品のバランス等試験対策を行う。 ■オールウェーブ オールウェーブの応用技術としてセッティングの習得をする。 国家試験の試験を想定し時間、衛生、作品のバランス等試験対策を行う。 ■シャンプー シャンプー技術の応用技術として、バックシャンプー技術の習得を目指す。 相モデル実習を行う。シャンプー台の使い方等からはじまりシャンプー前の 流し技術からシャンプー技術へ移行する。 ■サロンワーク 接客方法やアシスタントスキルを習得を目指す。 ■コンテスト KANBIコンテスト・川島杯・芸術祭1st,2nd
授業の進め方	国家試験に準ずる
成績評価方法	実技試験
関連科目	美容実習1年次
その他	サロン実務経験のある講師が指導にあたることで、一人一人に合わせた具体的な指導することができ、学生の技術力向上に繋がる。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	マナー
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅰ
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義・実習
教員実務経験	○	担当教員名	担任

■授業・科目情報

到達目標	プロとして職場で通用するコミュニケーション能力を身に付け、ノビックス監修のもと接客基本講座初級というライセンス取得を目指す。
教科書	Beauty Customer Service Course
授業計画	1～2. 接客三大要素、敬語表現、言葉遣い 3～4. 言葉のLesson、基本発生、常識言葉 5～6. 立ち姿、動作、接客練習 7～10. 接客練習(お迎え～お見送り) 11. 実技テスト 12. 筆記テスト 13. 社会人・心のマナー① 14. 社会人・心のマナー②
授業の進め方	テキストを利用して授業を進行。接客の動作のロールプレイではお客様役と美容師役に分かれて実施。
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	美容の業につくにあたって立ち居振る舞いや必要な専門的知識、技術が必要である。社会経験豊富な講師が指導にあたる。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	カラー
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅰ
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義・実習
教員実務経験	○	担当教員名	担任

■授業・科目情報

到達目標	パーソナルカラーの基礎知識を学ぶ。カラーリングについては各メーカーの薬剤の特徴を知ると共に、サロンに就職した時に活用する技術の習得を目指す。
教科書	各メーカー作成資料
授業計画	1. パーソナルカラー[色が見える条件、色の三属性] 2. パーソナルカラー[色の対比と同化、配色、フォーシーズン分類] 3～4. アリミノアルカリ・酸性カラー 5～6. アリミノゼロテクカラー 7～8. シュワルツコフカラー 9～10. ミルボンホイルワーク 11. ホイルワークデザイン
授業の進め方	資料を使い講義を行った後、ウィッグを使って実習
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	パーソナルカラーではパーソナルカラーアドバイザーの資格を持った講師が指導。 カラーでは各メーカーの特徴を把握した講師が指導にあたる。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	カット&ブロー ベーシック
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅰ
開講学期	全学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	中岡

■授業・科目情報

到達目標	カットの基礎技術として、ハサミの持ち方、コームの持ち方、姿勢といった基本動作からはじまり、ドライヤーの使い方展開図の描き方も学びます。ワンレングスカット、グラデーション、レイヤーと技術毎に分け基本技術の理解、習得をさせる。
教科書	KANBI CUT TECHNIQUE
授業計画	1～2. シザーワーク 3～6. ワンレングス 7～9. グラデーション 10～12. 前下がりボブ 13～14. レイヤーカット 15～16. イサドラ 17～18. スクエアレイヤー 19. セイムレイヤー 20. ヘッドシェイプ
授業の進め方	モデルウィッグを使用し実践型の授業
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	カットの基本技術を習得するためにサロン勤務経験のある講師が指導にあたる。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	トータルビューティ
年次	1年	科目区分	選択Ⅰ
開講学期	1. 2学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	川島、他

■授業・科目情報

到達目標	アップスタイル、メイク、ネイルといったトータルビューティの基礎技術を学んでいきます。各科目基礎の知識、技術を学び選択科目へと繋げていくことができます。 幅広い知識を得ることで将来の可能性が広がります。
教科書	なし
授業計画	1. アップスタイル 仕込み、ブロッキング、一束、ピンの留め方 2. アップスタイル ヘアアイロン、編み込み 3. メイク クレンジング～フルメイク・理論 4. ネイル ポリッシュオフ・キューティクルクリーン
授業の進め方	モデルウィッグや相モデルでの実践型の授業
成績評価方法	出席
関連科目	
その他	サロン実務経験のある講師が現場での経験をいかしトータルビューティの基礎を指導。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	プログレッシブセミナー
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅰ
開講学期	1学期～3学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	担任

■授業・科目情報

到達目標	美容師としてトータルに美をプロデュースする知識や技術を学ぶとともに、将来どのような美容師を目指すのか、どのようなサロンが自分に合うのかを考えさせるための授業内容とし、学生が自分自身でキャリアプランニングを行なえるようになることを目的とする。
教科書	
授業計画	1. 学生心得や年間カリキュラム 一般常識、マナーについて 2～7. インスタグラムセミナー 8～9. レクリエーション(1年次) 10. 美容業界の流れ 11. コミュニケーション能力① 12. デッサン 13. 美容業界と就職について 14. 就職活動セミナー 15. 学生心得や年間カリキュラム 就職活動について 16. コミュニケーション能力② 17～18. レクリエーション(2年次) 19～20. 就職説明会 21～23. サロンマネージメント
授業の進め方	講義形式、課外授業
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	サロンでの経験豊富な講師が指導。人間力の形成や就職へのサポートにあたる。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	カット&ブローI
年次	1年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	2学期・3学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	前田

■授業・科目情報

到達目標	ヘアスタイルを学ぶ上で一番基本となるカットの”型”を学びます。様々なヘアスタイルの中からいつの時代でも必要とされるスタンダードなスタイルを身につけていきます。これらを理解することにより、幅広いデザインやスタイルに繋げていくことができます。
教科書	なし
授業計画	1～2. 前下がりワンリングス 【シザーワーク・姿勢・シンメトリー】 3～4. 前下がりグラデーション 【シェープ・姿勢・リフトアップ】 5～6. ワンリングス 【コームテンション】 7～8. グラデーション 【グラデーション45°・オーバーダイレクションの理解】 9～10. スクエアレイヤー 【角度の理解】 11～12. サイドグラデーション 【リフトアップ・スライスの変化】 13～14. セイムレイヤー 【シザーワーク・頭皮90°】 15～16. 2セクション 【ブロッキング・刈り上げ】
授業の進め方	モデルウィッグを使用し実践型の授業
成績評価方法	出席率
関連科目	カット&ブローⅡ、Ⅲ、Ⅳ(PEEK-A-BOOカットコース)
その他	サロン勤務経験のある講師が指導にあたりカットの基本技術をさらに深く習得。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	カット＆ブローⅡ
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1年次 2学期～2年次 2学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	繁森

■授業・科目情報

到達目標	毛量・質感調整も学び、スタイルの似合わせから仕上げまでしっかりと学んでいきます。自分がイメージしたスタイルを表現出来る技術の習得を目指します。
教科書	なし
授業計画	1～4. ボブウルフ ソフトウルフ メンズスタイル(マッシュボブ) メンズスタイル(ベリーショート) 5～8. ツーセクションでつくるボブスタイル 軽さのあるデザインへの変化 コンパクトフォルムへの発展 メンズスタイル(ツーセクション) 9～12. レザーとシザーで作るロングレイヤー レザーとシザーで作る前下がりボブ レザーとシザーで作るショートレイヤー 13～16. 写真からの展開 ローグラデーションボブ レイヤーオングラ メンズスタイル
授業の進め方	モデルウィッグを使用し実践型の授業
成績評価方法	出席率
関連科目	カット＆ブローⅠ、Ⅲ、Ⅳ(PEEK-A-BOOカットコース)
その他	流行をおさえ現場で通用する技術をサロン勤務経験のある講師が指導する。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	カット＆ブローⅢ
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1年次 2学期～2年次 2学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	別所

■授業・科目情報

到達目標	メンズスタイルの基礎、スタイルのバランスや毛量、質感の調整を学びます。 またアイロンテクニックやスタイリングの幅を広げ様々なスタイルへの対応を目指します。
教科書	なし
授業計画	1～2. レイヤーマッシュ 【シザーワーク・姿勢】 3～4. レイヤーショート 【毛量・質感調整】 5～6. マッシュウルフ 【仕上げ・スタイリング】 7～8. 刈り上げマッシュ 9～10. メンズパーマ 【波巻き、ツイストスパイラル】 11～12. センターパート 【アイロン操作】 13～14. モヒカンショート 【技術の復習】 15～16. 創作
授業の進め方	モデルウィッグを使用し実践型の授業
成績評価方法	出席率
関連科目	カット＆ブローⅠ、Ⅱ、Ⅳ(PEEK-A-BOOカットコース)
その他	メンズスタイル特有の技術をサロン勤務経験のある講師が指導する。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	カラーリング I
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1年次 2学期～2年次 2学期	授業方法	実習、講義
教員実務経験	○	担当教員名	福本

■授業・科目情報

到達目標	グレイカラー、ファッションカラー、ブリーチ、ホイルワーク等の基本の技術・知識を学ぶ事が出来ます。サロンワークで役立つように塗布テクニックのテストも各技術で行い、実践テクニックの習得を目指します。
教科書	なし
授業計画	1～2. ファッションカラー塗布レッスン（リハーサルクリーム～カラー剤） 3～4. ファッションカラーテスト（リハーサルクリーム～カラー剤） 5～6. グレイカラー塗布レッスン（リハーサルクリーム～カラー剤） 7～8. グレイカラーテスト（リハーサルクリーム、ブリーチ～カラー剤） 9～10. ホイルワークトレーニング（リハーサルクリーム～カラー剤） 11～12. ホイルワークテスト（リハーサルクリーム～カラー剤） 13～14. ゼロテク塗布レッスン（リハーサルクリーム～カラー剤） 15～16. ゼロテクテスト（リハーサルクリーム～カラー剤）
授業の進め方	モデルウィッグを使用し実践型の授業
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	サロン実務の中でカラーに特化した講師が指導し現場で通用するカラーの基本を習得。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	カラーリングⅡ
年次	2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1学期・2学期	授業方法	実習、講義
教員実務経験	○	担当教員名	秋田

■授業・科目情報

到達目標	毛髪科学や薬剤知識などの勉強を通して、その人にあった薬剤選定や塗布の仕方をより実践に近い形で学びレポートを通じて知識、テクニックの習得を目指します。
教科書	なし
授業計画	1～2. 毛髪科学、薬液の種類反応、毛髪診断 3～4. 色の種類、講義、毛束実習 5～6. 暖色系カラー 講義、実習 7～8. 寒色系カラー 講義、実習 9～10. 脱線、ブリーチ、プレックス系 講義、実習 11～12. ハイライト系 講義、実習 13～14. リタッチブリーチ 講義、実習 15～16. ペールトーン、クリア剤の使い方 講義、実習
授業の進め方	モデルウィッグを使用し実践型の授業
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	現場経験者でカラーの薬液知識が豊富な講師が講義や実習を担当する。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	メイク
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1年次 2学期～2年次 2学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	川島

■授業・科目情報

到達目標	スキンケア～フルメイクなどの基本のテクニックや、テーマ別メイクなどの応用のテクニックまで幅広く学ぶことが出来ます。撮影やコンテスト、サロンに入社後も活かせる技術を学びます。
教科書	なし
授業計画	1. メイク基礎知識 2. ベーシックメイク(スキンケア～ベースメイク) 3. 4. ベーシックメイク(ポイントメイク) 5. イメージメイク講義・実習(キュート) 6. イメージメイク実習 7. イメージメイク講義・実習(フレッシュ) 8. イメージメイク実習 9. イメージメイク講義・実習(クール) 10. イメージメイク実習 11. イメージメイク講義・実習(エレガント) 12. イメージメイク実習 13. 14. グラビア模写メイク 15. 16. モデル似合わせ実習
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業
成績評価方法	出席率
関連科目	ヘアメイク
その他	サロン実務経験があり、メイクの知識や技術に優れた講師が担当する。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	ヘアメイク
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1年次 2学期～2年次 2学期	授業方法	実習、講義
教員実務経験	○	担当教員名	川井

■授業・科目情報

到達目標	ヘアとメイクでイメージを表現できるよう相モデルで実習を行い、さまざまな技術を習得します。メイクアップアーティストによるデモンストレーションで感性を磨くこともでき、最終日にはカメラマンによる作品撮影も行い、フォトコンテストに出品することが出来ます。
教科書	なし
授業計画	1. 講義・デザイン画練習 2. 人頭レッスン 3. Hair Make artist 角出先生 デモンストレーション 4. メイクレッスン 5. 6. メイクレッスン(相モデル) 7. Hair Make artist 角出先生 デモンストレーション 8. 課題レッスン 9. 10. 相モデルヘアメイクレッスン(ナチュラル・クリエイティブ) 11. 仮撮影 ヘアメイク仕込み 12. 仮撮影 13. 14. 作品撮影練習 15. 16. プロのカメラマンによる作品撮影
授業の進め方	作品撮影にむけての相モデル、モデルウィッグを使用し実践型の授業
成績評価方法	出席率
関連科目	メイク
その他	ヘアメイクの現場経験豊富な講師が担当することで専門的な知識や撮影技術を習得。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	留袖着付
年次	1年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	2学期・3学期	授業方法	実習、講義
教員実務経験	○	担当教員名	多田

■授業・科目情報

到達目標	既婚女性の第一礼装として着る留袖着付を学び、浴衣着付も修得する事が出来ます。また着付に必要な基本用語や知識などを学び、希望者はきもの文化検定を受験することもできます。
教科書	きものの基本(公式テキスト)
授業計画	1. 着物の基礎知識 ・補正作成 ・着付の基本練習 2. 紐の締め方 裾上げ ・浴衣のデモ ・着物、長襦袢のたたみ方 3. 4. 浴衣着付 1人着付と相モデル着付 5. 6. 補正、長襦袢の着付 7. 8. 長襦袢の復習 着物の着付 9. 10. 着物の復習 帯結びデモ(二重太鼓) 11. 12. 帯結び復習 13. 14. 留袖着付復習 タイム25分 15. 16. 留袖着付復習 留袖着付レベルチェック
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業 テキストを使用しての講義
成績評価方法	出席率
関連科目	ブライダルⅡ・ブライダルⅢ
その他	着付の現場経験豊富な講師が実習を担当する。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	振袖着付
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1年次 2学期～2年次 2学期	授業方法	実習、講義
教員実務経験	○	担当教員名	多田

■授業・科目情報

到達目標	未婚女性の第一礼装として着る振袖着付を学びます。基本の帯結びをはじめ様々なアレンジも学びます。又、女性袴の技術も修得することが出来ます。
教科書	きものの基本(公式テキスト)
授業計画	1. モデルに合わせた補正の仕方 2. 女性袴 *草履丈とブーツ丈 3～4. 振袖着付 *太鼓系の帯 ①ふくら雀に挑戦 5～6. 振袖着付 *文庫系の帯 ②四枚羽に挑戦 7～8. 振袖着付復習 帯①、②復習 9～15. 振袖着付復習 16. 振袖着付レベルチェック
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業 テキストを使用しての講義
成績評価方法	出席率
関連科目	ブライダルⅠ・ブライダルⅢ
その他	着付の現場経験豊富な講師が実習を担当する。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	ブライダル
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1年次 2学期～2年次 2学期	授業方法	実習、講義
教員実務経験	○	担当教員名	伊藤

■授業・科目情報

到達目標	婚礼の基礎知識をしっかりと習得し、ブライダルスタイリストに必要な挙式から披露宴でのヘアメイクテクニックを学ぶことができます。実際にドレスを着用し撮影を行うのでトータルバランスも確認しながら技術の習得ができます。
教科書	なし
授業計画	1.【講義】 婚礼基礎知識 2.【ウィッグ実習】 基本挙式スタイル 夜会巻き 3. 4.【メイク実習】 相モデル 5.【ヘア実習】 相モデルレッスン 夜会巻き 6.【ヘア実習】 相モデルレッスン ネープシニヨン ボディメイク体験 7.【ヘア実習】 相モデルレッスン カールアップ 8.【ヘア実習】 相モデルレッスン 編みおろし+ハーフアップ 9. 10. 相モデルヘアメイクレッスン ネープシニヨン+ハーフアップ 13. 14.【衣装試着】 白ドレス相モデルレッスン 15. 16.【衣装試着】 カクテルドレス相モデルレッスン
授業の進め方	相モデルやモデルウィッグを使用し実践型の授業
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	ブライダルスタイリスト経験者の講師が担当し現場で通用する技術や知識を指導。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	ヘアアレンジⅠ
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1年次 2学期～2年次 2学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	大津

■授業・科目情報

到達目標	必須で学んだ技術からより深く基礎技術を学んでいきます。アップの理論・似合わせの方法から始まり、アップを行う上で重要になるピンの留め方・ゴムの結び方などをしっかり学びます。アップが苦手な人でも、サロンに入ってから通用する技術の修得を目指します。
教科書	なし
授業計画	1. 理論 仕込み・ホットカーラー 2. 外留め練習・カールアップ 3. トップアレンジ 4. ヘアアレンジ①② 5. 重ね夜会 6. ヘアアレンジ③④ 7. コーンロウ、モヒカン 8. ヘアアレンジ⑤⑥ 9. 本夜会 10. レベルチェック 本夜会 11. レベルチェック ヘアアレンジ③⑤ 12. ヘアアレンジ⑦⑧ 13. 14. 着物ヘア①② 15. ヘアアレンジ⑨ 仕込み 16. 編み込みを入れた創作
授業の進め方	モデルウィッグを使用し実践型の授業
成績評価方法	出席率
関連科目	ヘアアレンジⅡ
その他	サロン勤務経験のある講師が指導にあたり実践的なヘアアレンジを学ぶ。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	ヘアアレンジⅡ
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1年次 2学期～2年次 2学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	大津

■授業・科目情報

到達目標	普段使いできるデイリースタイルから、着物ヘアやブライダルスタイル、新日本髪など様々な場面で使えるスタイルを幅広く学びます。仕込み・面の出し方についても学び、ヘアメイクコンテストや撮影にも役立てることができます。
教科書	なし
授業計画	1. 挙式ヘア(一束、シニヨン) 2. 披露宴ヘア(お色直し) 3. 重ね夜会 4. 本夜会 5. 夜会復習 6. クロスアップ 7. 8. 一束からのスタイルⅠ、Ⅱ 9. 10. ネープシニヨンⅠ、Ⅱ 11. 12. 片ロール、籠編み 13. 14. 日本髪 15. 創作仕込み 16. 創作
授業の進め方	モデルウィッグを使用し実践型の授業
成績評価方法	出席率
関連科目	ヘアアレンジⅠ
その他	ヘアアレンジの現場経験者で難易度の高い実習を担当する。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	サイドシャンプー
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1年次 2学期～2年次 2学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	山添

■授業・科目情報

到達目標	シャンプーは就職してみなさんが一番最初にお客様に出来る技術です。現場の視点から見た実践的なシャンプー(状況判断・リズム・強弱・スピード)を習得することができます。シャンプー台でのヘッドマッサージ、セット面でのマッサージやブローも実践に近い形で学べます。
教科書	なし
授業計画	1. 2. シャンプー理論 ご案内～シャンプーまでの説明 お流し実習 3. 4. 2シャン(指抜き、ヘッドマッサージ) 肩マッサージ 5. 6. トリートメント実習 お流し～2シャン お仕上げ 7. 8. 1シャン～2シャン 肩マッサージ お仕上げ 9. 10. カラーシャンプー実習 お流し～スタイリング 11. サロンシュミレーション(メニュー別シャンプー) 12. シャンプータイムどり 13. サロンシュミレーション(ご案内、声掛け) 14. シャンプータイムどり 15. 16. シャンプーテスト(クリーム塗布、お流し～2シャン)
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	サロンワークの経験が豊富な講師が指導。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	バックシャンプー
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1年次 2学期～2年次 2学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	朝野

■授業・科目情報

到達目標	リラクゼーション効果の高いリアシャンプーの技術を学びます。ヘッドスパを取り入れ、より高度なテクニックを追及し、サロンで即戦力になれる技術を身につけることができます。
教科書	なし
授業計画	1. 2. シャンプー理論 ご案内～シャンプーまでの説明 お流し実習 3. 2シャン～肩マッサージ(指の使い方、手順説明) 4. 相モデルでブロー実習、スタイリング仕上げ 5. 6. トリートメント実習 塗布～お流し2シャンまで 7. 8. 乳化実習、カラーシャンプー実習 9. 10. ロングシャンプー 11. 12. ロングシャンプー カウンセリングからブロー肩マッサージまでの仕上げ 13. 14. サロンシュミレーション 15. 16. シャンプーテスト(お流し～2シャン)
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	サロンワークの経験が豊富な講師が指導。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	ワインディング
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1年次 2学期～2年次 2学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	大津

■授業・科目情報

到達目標	ステップアップからコンテストレッスンまで幅広く対応した内容です。もっと練習したいが放課後には残れない、また少しでも今の自分のワインディングを変え、ランキングに挑戦したい人、今後コンテストに挑戦したい人など自分の目標に応じたレッスンが可能です。
教科書	なし
授業計画	1. 国家試験課題(バランス) ブロッキング・センター 2. 国家試験課題(バランス) フロント・バックサイド 3. 国家試験課題(見本をつくる) 幅を出す 4. 国家試験課題(見本をつくる) 端をそろえる 5. 国家試験課題 自分の手を確認する(ビデオ) 6. 国家試験課題(見本をつくる) 一本一本きれいに 7. 国家試験課題 一本一本のタイムを縮める 8. 国家試験課題 センターのタイムを縮める 9. 国家試験課題 フロント・バックサイドのタイムを縮める 10～15. 国家試験課題 全頭タイム 16. 国家試験課題 テスト
授業の進め方	モデルウィッグを使用し実践型の授業
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	サロン経験豊富な講師が指導にあたることで、一人一人に合わせた具体的な指導することができ、学生の技術力向上に繋がる。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	デザインパーマ
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1年次 2学期～2年次 2学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	山添

■授業・科目情報

到達目標	全16回の授業を通しパーマの基礎知識、技術を学びます。サロンでのカリキュラムに基づいて授業を行うので考える力やデザインの幅が広がり、即戦力として活躍できるパーマスキルの習得を目指します。
教科書	なし
授業計画	1. 2. パーマ理論(毛髪知識、パーマの仕組み、プロセス) 【ロング】平巻きレッスン、ヘルプ、ターバンチェンジ、薬液塗布 3. 4. 【ロング】平巻き、縦巻き、屋間巻きレッスン～薬液塗布～スタイリング 5. 6. 【ミディアム】ピンパーマ～薬液塗布～スタイリング 7. 8. 【ショート】ピンパーマ～薬液塗布～スタイリング 9. 10. 【ショート】根本巻き～薬液塗布～スタイリング 11. 相モデルレッスン(人頭での注意点、ワインディング) 12. 相モデルレッスン(ワインディング、薬液塗布レッスン、ターバンチェンジ) 13. 14. 【創作パーマ】ワインディング～薬液塗布～スタイリング 15. 16. 【縮毛矯正】理論、プロセス、塗布レッスン、アイロン操作
授業の進め方	モデルウィッグを使用しての実践型の授業や相モデルでの実践型の授業
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	現場経験者でパーマの薬液知識が豊富な講師が担当し実践で通用する技術を習得。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	JMAメイク検定3・2級対策
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1年次 2学期～2年次 2学期	授業方法	実習、講義
教員実務経験	○	担当教員名	朝野

■授業・科目情報

到達目標	日本メイクアップ技術検定試験の内容に基づき、3級スキンケア～ベースメイクまで、2級スキンケア～フルメイクまでの内容を学びます。受講者は、校内受験が可能です。
教科書	JMAメイクアップ技術検定公式テキスト3、2級
授業計画	1. JMA検定3級講義 検定内容・準備物説明 2. クレンジング～スキンケア ウィッグ実習 スキンケア講義 3. クレンジング～スキンケア ウィッグ実習 ベースメイク講義 4. 5. ベースメイク 相モデル 6. クレンジング～ベースメイク 相モデル 7. ベースメイク チーク、ハイライト、ローライト 8～12. 検定内容タイムどり 13. JMA検定2級講義 肌トラブル講義 14. ファンデーション クレンジング～スキンケア 15. ベースメイク～チーク ハイライト ローライト 16. アイブロウ リップ 17. スキンケア～チーク ハイライト ローライト アイメイクデモ 18. ポイントメイク 19～24. JMA2級タイムどり 25～32. JMA2級3級タイムどり
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業、テキストを使用しての講義
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	JMAメイク検定資格を持った講師が指導にあたり検定合格を目指す。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	JMAメイク検定1級対策
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1年次 2学期～2年次 2学期	授業方法	実習、講義
教員実務経験	○	担当教員名	朝野

■授業・科目情報

到達目標	日本メイクアップ技術検定試験の内容に基づき、1級カウンセリング～フルメイクまでの内容を学びます。受講者は、校内受験が可能です。
教科書	JMAメイクアップ技術検定公式テキスト1級
授業計画	1. JMA検定1級講義 検定内容・準備物説明 イメージメイク講義 2. カウンセリングシート・顔分析、カウンセリング講義 実習 3. 4. カウンセリング実習 強弱講義 イメージメイク(キュート) 5. 6. カウンセリング実習 強弱講義 イメージメイク(フレッシュ) 7. 8. カウンセリング実習 強弱講義 イメージメイク(エレガント) 9. 10. カウンセリング実習 強弱講義 イメージメイク(クール) 11. 12. カウンセリング実習 イメージメイク(キュート) 13. 14. カウンセリング実習 イメージメイク(フレッシュ) 15. 16. カウンセリング実習 イメージメイク(エレガント) 17. 18. カウンセリング実習 イメージメイク(クール) 19～32 JMA検定1級 タイム取り
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業、テキストを使用しての講義
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	JMAメイク検定資格を持った講師が指導にあたり検定合格を目指す。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	ネイル検定3級対策
年次	1年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	2学期・3学期	授業方法	実習、講義
教員実務経験	○	担当教員名	花本

■授業・科目情報

到達目標	JNECネイリスト技能検定3級の内容に基づき、ネイルケアからフラットアートまでの技術とネイルの基礎知識を学びます。
教科書	JNAテキスト
授業計画	1. 教材確認・検定説明・テーブルセッティング・道具仕込み・ファイリング 2. カラーリング・フラットアート 3. ネイル理論・キューティクルクリーン 4. ファイリング・ポリッシュ・ポリッシュオフ・フラットアート 5. ネイル理論・キューティクルクリーン 6. カラーリング・フラットアート 7. 検定内容の流れ説明・ケア 8. 検定内容の流れ説明・カラーからアート 9. 検定内容(ケア) 11～16. ポリッシュ・アート・検定内容タイムどり
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業、テキストを使用しての講義
成績評価方法	出席率
関連科目	ネイル検定2級対策・ネイル検定1級対策
その他	ネイル検定資格を持った講師が指導にあたり検定合格を目指す。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	ネイル検定2級対策
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1年次 2学期～2年次 2学期	授業方法	実習、講義
教員実務経験	○	担当教員名	花本

■授業・科目情報

到達目標	JNECネイリスト技能検定2級の内容に基づき、3級内容のレベルアップとチップ&ラップを学びます。
教科書	JNAテキスト
授業計画	1. 教材確認・検定説明・テーブルセッティング・カラーリング・アート 2. カラーリング・アート 3. チップ&ラップ 4. チップ&ラップ・フラットアート 5. 6. カラーリング・チップ&ラップ 7. 8ケア・アート 9. 10第一課題流れ説明・実習 11～16検定内容タイムどり
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業、テキストを使用しての講義
成績評価方法	出席率
関連科目	ネイル検定3級対策・ネイル検定1級対策
その他	ネイル検定資格を持った講師が指導にあたり検定合格を目指す。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	ネイル検定1級対策
年次	2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1学期・2学期	授業方法	実習、講義
教員実務経験	○	担当教員名	花本

■授業・科目情報

到達目標	JNECネイリスト技能検定1級の内容に基づき、アクリル用材を使つてのスカulptチュアネイル、チップ&オーバーレイ、3Dアートを学びます
教科書	JNAテキスト
授業計画	1. 教材確認 検定説明 ミクスチュアの練習 2. ミクスチュアの練習(大中小、柔→硬) フローター 3. フローター復習 チップオーバーレイ 4. チップオーバーレイ 5～6. スカulptチュア 7～8. ミックスメディアアート 9～14チップオーバーレイ スカulptチュア 15～20. 検定の流れ 21～28. 検定対策 29～30. デザインスカulpt 31～32. ミックスメディアチップ創作
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業、テキストを使用しての講義
成績評価方法	出席率
関連科目	ネイル検定3級対策・ネイル検定2級対策
その他	ネイル検定資格を持った講師が指導にあたり検定合格を目指す。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	ジェル検定 初級・中級対策
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1年次 2学期～2年次 2学期	授業方法	実習、講義
教員実務経験	○	担当教員名	花本

■授業・科目情報

到達目標	LUCU GELを使用してジェルネイルの技術を身に付けます。JNAジェルネイル技能検定初級・中級の内容に基づいて学び、検定取得を目指します。検定は校内受験が可能です。
教科書	JNAテクニカルシステムジェルネイル
授業計画	1. 教材確認・ジェル検定説明・カリキュラム説明・プレパレーション 2. カラージェル・ファイリング 3. 相モデル ネイルケア 4. 相モデル カラージェル(赤)・ジェルオフの仕方 5. ピーコック説明、実習 6. 相モデル ピーコック 7. 赤ポリッシュ10本 8. 赤ジェル、ピーコック 9. グラデーション説明、実習 10. 相モデル グラデーション 11. フレンチ説明、実習 12. 相モデル フレンチ 13～14. ジェルスカルプチュア説明、実習 15. ジェルスカルプチュア 16. グラデーション、フレンチ 復習 7～18. ジェル検定中級流れ説明、実習 19～24. ジェル検定中級タイム取り 25～26. ジェル検定初級説明、実習 27～32. ジェル検定初級タイム取り
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業、テキストを使用しての講義
成績評価方法	出席率
関連科目	ジェル検定 上級対策
その他	ジェル検定資格を持った講師が指導にあたり検定合格を目指す。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	ジェル検定 上級対策
年次	2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1学期・2学期	授業方法	実習、講義
教員実務経験	○	担当教員名	花本

■授業・科目情報

到達目標	JNAジェルネイル技能検定上級の内容に基づいて学び、検定取得を目指します。検定は校内受験が可能です。
教科書	JNAテクニカルシステムジェルネイル
授業計画	1. 教材確認・ジェル検定説明・カリキュラム説明・ジェルスカルプチュア 2～4. ジェルスカルプチュア 5～9. チップオーバーレイ 10. フレンチ 11. アート(フラワー) 12. チップオーバーレイ・アート(フラワー) 13～16. チップオーバーとフラワー・ジェルスカルプチュア 17～18. ジェル検定上級流れ説明、実習 19～32. ジェル検定上級タイムどり
授業の進め方	相モデルでの実践型の授業、テキストを使用しての講義
成績評価方法	出席率
関連科目	ジェル検定 初級・中級対策
その他	ジェル検定資格を持った講師が指導にあたり検定合格を目指す。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	パーソナルカラー検定対策
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1年次 2学期～2年次 2学期	授業方法	講義
教員実務経験	○	担当教員名	繁森

■授業・科目情報

到達目標	パーソナルカラーアドバイザー(モジュール3)の資格取得の為に必要な知識を身につけ、ヘア、メイク、衣裳などその人に合った色をアドバイスできる美容師を目指します。
教科書	色彩技能パーソナルカラー検定 公式テキスト モジュール1・2
授業計画	1. パーソナルカラーとは 2. 色が見える条件としくみ 3～4. 色の属性について 5～6. PCCS、マンセルの理解と配色方法 7. 色の心理効果 8. パーソナルカラーと色彩の調和論 9～10. 配色法 11. フォーシーゼンを理解 12. フォーシーゼンコーディネート 13. 活用されるパーソナルカラーと分析の仕方 14. モジュール3対策 15～16. モジュール1、モジュール2の過去問題に挑戦
授業の進め方	テキストを使つての講義
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	パーソナルカラーアドバイザー資格を持った講師が指導にあたり検定合格を目指す。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	サロンワーク
年次	1・2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1年次 2学期～2年次 2学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	大嶋

■授業・科目情報

到達目標	研修サロンANNEXでの実習を通じ技術の向上はもちろん、サロンでの常識など実際のお客様を迎えて学びます。就職後、即戦力となるようコミュニケーション力や対応力を身につけます。
教科書	なし
授業計画	1～16 全日程 研修サロンにて、完全予約制のお客様モニターの施術 カット、カラー、パーマ、シャンプー、ブロードライなどの技術のアシスタント、準備、掃除、カウンセリング、電話対応などの接客技術など サロンにおけるすべての仕事を覚え、実践し卒業後に即役に立つ力を身につけていくためのサロンワーク型体験授業
授業の進め方	研修サロンで実践型のサロン研修
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	直接お客様を施術しながら、サロン実務経験豊富な教員から指導をうける。

授業概要(シラバス)

■科目基本情報

年度	2023年度	授業科目名	PEEK-A-BOOカット
年次	2年	科目区分	選択Ⅱ
開講学期	1学期・2学期	授業方法	実習
教員実務経験	○	担当教員名	中岡

■授業・科目情報

到達目標	東京にあるサロン「PEEK-A-BOO」のトップスタイリストが講師として来校。今流行のスタイルや芸術性あふれるスタイルなど様々な技術が学べる。カットの基礎技術を飛躍的に伸ばすことができ、サロンで生かせる実用的なテクニックが修得できます。
教科書	なし
授業計画	1～16 全日程 東京のサロン【PEEK-A-BOO】よりトップスタイリストが来校し直接学生に指導してもらう授業。 ベーシックからトレンドをいれたサロンスタイル、クリエイティブなスタイルまで幅広いテクニックを身につけていく。 より実践的で即使えるテクニックやカラーの考え方まで指導してもらう。 授業でのスタイルはその年ごとに話し合い決めていくので毎年変わる。
授業の進め方	モデルウィッグを使用し実践型の授業
成績評価方法	出席率
関連科目	
その他	現場で活躍しているPEEK-A-BOOのトップスタイリストが直接指導にあたる。